# 長崎大学病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	22年 7月 19日(火) 16:00~17:10		
場所	多目的研修室		
出席委員名	永田委員長、尾長谷委員、田中委員、鮎瀬委員、吉村委員、黒田委員、永岡委員、今井委員、 田頭委員、上島委員、大山委員		

<sup>\*</sup> 審議対象治験に関与する委員は審議及び採決には参加していない

#### 他の医療機関からの審査依頼

審議事項:新規申請

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要	審議結果
1	岡田併生云外米ピング	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験	治験実施の妥当性について審議	承認

### 審議事項:新規申請

	計 治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要	審議結果
2	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症患者 を対象としたトレプロスチニルパルミチル吸入粉末剤の第2b 相試験	治験実施の妥当性について審議	承認
3	サイネオス・ヘルス・クリ ニカル株式会社	(治験国内管理人)サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社の依頼によるIgA腎症の治療におけるsibeprenlimabの第Ⅲ 相試験	治験実施の妥当性について審議	修正の上 で承認
4	リウマチ・膠原病内科 講師 古賀智裕	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HC1/SFC)の第Ⅱ相医師主導、継続投与試験	治験実施の妥当性について審議	承認

#### 審議事項: 重篤な有害事象報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
5	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
6	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験	1 H. D. 1 X H	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
7	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
8	アストラゼネカ株式会社	活動性全身性エリテマトーデス (SLE) 患者を対象とした anifrolumab (MEDI-546) の第Ⅲ相長期継続試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
9	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
10	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
11	小野薬品工業株式会社	0N0-4538 非扁平上皮非小細胞肺がんに対する第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
12	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
13	協和キリン株式会社	糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
13	協和キリン株式会社	糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
14	小野薬品工業株式会社	未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとcabozantinibの併用療法とスニチニブを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
15	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
16	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼による低リスク骨髄異形成症候群患者を対象としたASTX727の第Ⅰ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
17	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-7339の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
18	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
19	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	その他(被験者への支払いに関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
20	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
21	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるRozibafusp Alfa(AMG 570) の第Ⅱb相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
21	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるRozibafusp Alfa(AMG 570) の第Ⅱb相試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
22	富士フイルム富山化学株式 会社	市中肺炎を対象としたソリスロマイシンの臨床第III相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
22	富士フイルム富山化学株式 会社	市中肺炎を対象としたソリスロマイシンの臨床第III相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
22	富士フイルム富山化学株式 会社	市中肺炎を対象としたソリスロマイシンの臨床第III相試験	その他 (ポスター)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
23	エイツーヘルスケア株式会 社	エイツーヘルスケア株式会社(国内管理人)の依頼による全 身型重症筋無力症患者を対象としたzilucoplanの第Ⅲ相試験 (継続試験)	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
24	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	その他 (インタビューフォーム)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
25	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
26	アッヴィ合同会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risakizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis 中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
26	アッヴィ合同会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risakizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis 中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
27	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験	その他(被験者への支払いに関する資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
28	大鵬薬品工業株式会社	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としたTAS-205の 第Ⅲ相試験	その他(被験者募集の手順に関する資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
29	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
29	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	その他 (服薬日誌)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
30	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
31	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
32	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験	その他(被験者への支払いに関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
33	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
34	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
35	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
35	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験	契約に関する変更 (期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
36	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
37	JCRファーマ株式会社	JR-142の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象と した第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
37	JCRファーマ株式会社	JR-142の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象と した第Ⅱ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
38	日本たばこ産業株式会社	JTE-051第Ⅱ相臨床試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
39	小野薬品工業株式会社	小野薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
40	バイオジェン・ジャパン株 式会社	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたBIIB059の第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
40	バイオジェン・ジャパン株 式会社	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたBIIB059の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
41	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
42	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
43	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症 (IPF) 患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
44	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	好酸球性胃腸炎患者を対象としたCC-93538の第3相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
44	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	好酸球性胃腸炎患者を対象としたCC-93538の第3相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
45	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
45	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
45	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	その他(説明補助資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
46	ヤンセンファーマ株式会社	B型肝炎ウイルスおよびD型肝炎ウイルスの共感染の治療を目的としたJNJ-73763989の有効性、安全性、薬物動態を検討する第2相試験	その他(被験者募集の手順に関する資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
47	ヤンセンファーマ株式会社	B型肝炎ウイルスおよびD型肝炎ウイルスの共感染の治療を目的としたJNJ-73763989の有効性、安全性、薬物動態を検討する第2相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
48	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験	治験製品概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
49	呼吸器内科 助教 山口博之	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
50	呼吸器内科 教授 迎 寛	アドレノメデュリンを用いたCOVID-19による中等症肺炎の重 症化予防-医師主導治験Phase Ⅱ	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
50	呼吸器内科 教授 迎 寛	アドレノメデュリンを用いたCOVID-19による中等症肺炎の重 症化予防-医師主導治験Phase Ⅱ	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
50	呼吸器内科 教授 迎 寛	アドレノメデュリンを用いたCOVID-19による中等症肺炎の重症化予防-医師主導治験Phase II	その他 (監査計画書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
51	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
51	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験	その他 (モニタリング計画書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
52	リウマチ・膠原病内科 講師 古賀智裕	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
52	リウマチ・膠原病内科 講師 古賀智裕	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
52	リウマチ・膠原病内科 講師 古賀智裕	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験	その他(治験参加カード)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
53	移植・消化器外科 教授 江口 晋	生体肝移植における誘導型抑制性T細胞 (JB-101) による免疫 寛容誘導能及び安全性を評価する第I/II相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
53	移植・消化器外科 教授 江口 晋	生体肝移植における誘導型抑制性T細胞 (JB-101) による免疫 寛容誘導能及び安全性を評価する第I/II相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
54	移植・消化器外科 教授 江口 晋	生体肝移植における誘導型抑制性T細胞(JB-101)による免疫 寛容誘導能及び安全性を評価する第I/II相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
54	移植・消化器外科 教授 江口 晋	生体肝移植における誘導型抑制性T細胞(JB-101)による免疫 寛容誘導能及び安全性を評価する第I/II相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
55	ファイザー株式会社	AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
56	ファイザー株式会社	AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
57	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
58	アッヴィ合同会社	関節リウマチを対象としたABT-494の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
59	アステラス製薬株式会社	前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
60	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
61	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
62	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
63	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
64	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667 (アバタセプト) の第Ⅲ相試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
65	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
66	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
67	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験	個別症例報告、その他(取下げ)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
68	アッヴィ合同会社	中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非 盲検試験(LIMMITLESS試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
69	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
70	協和キリン株式会社	糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
71	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
72	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
73	アッヴィ合同会社	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作 為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
74	アッヴィ合同会社	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作 為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
75	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
76	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
77	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
78	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
79	アッヴィ合同会社	日本の中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシチニブの安全性を評価する第Ⅲ相無作為化多施設共同二重盲検試験A Phase 3 Randomized, Multicenter, Double-Blind Study to Evaluate the Safety of Upadacitinib in Combination with Topical Corticosteroids in Adolescent and Adult Subjects in Japan with Moderate to Severe Atopic Dermatitis	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
80	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
81	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
82	アストラゼネカ株式会社	筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
83	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼による低リスク骨髄異形成症候群患者を対象としたASTX727の第 I 相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
84	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
85	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
86	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
87	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
88	治験国内管理人 IQVIA サービシーズ ジャパ ン株式会社	従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験	個別症例報告、その他	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
89	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
90	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
91	エイツーヘルスケア株式会 社	エイツーヘルスケア株式会社(国内管理人)の依頼による全 身型重症筋無力症患者を対象としたzilucoplanの第Ⅲ相試験 (継続試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
92	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
93	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
94	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
95	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
96	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
97	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
98	アッヴィ合同会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risakizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis 中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
99	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ)の第III相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
100	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象とし たベネトクラクスの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
101	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
102	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
103	IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社	関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	個別症例報告、その他(Periodic Safety Report for GSK3196165:2021年11月1日~2022年 4月30日)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
104	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
105	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
106	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
107	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
108	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120(フチバチニブ)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
109	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120(フチバチニブ)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
110	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120(フチバチニブ)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
111	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
112	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
113	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
114	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
115	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
116	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
117	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
118	JCRファーマ株式会社	JR-142の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象と した第Ⅱ相試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
119	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
120	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
121	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
122	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
123	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
124	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG 592) の第Ⅱb相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
125	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG 592) の第Ⅱb相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
126	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候 群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
127	ファイザー株式会社	ファイザー株式会社の依頼による、全身性エリテマトーデス 患者を対象としたPF-06700841の第2B相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
128	小野薬品工業株式会社	小野薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
129	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
130	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
131	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験	研究報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
132	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592) の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
133	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592) の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
134	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
135	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による一次性シェーグレン 症候群 (pSS) 成人患者を対象としたNipocalimabの第Ⅱ相試 験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
136	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
137	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
138	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
139	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
140	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症(IPF)患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
141	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症 (IPF) 患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
142	ダイドーファーマ株式会社	LEMS患者を対象としたDYD-301錠の長期投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
143	株式会社ヤクルト本社	株式会社ヤクルト本社の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
144	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
145	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第I相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
146	呼吸器内科 助教 山口博之	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
147	呼吸器内科 助教 山口博之	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
148	移植・消化器外科 助教 小林和真	4型進行胃癌に対する術後または周術期補助化学療法としての 全身・腹腔内併用化学療法と全身化学療法の無作為化比較第 Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
149	呼吸器内科 助教 竹本真之輔	KRAS G12C変異陽性の化学療法未治療進行再発の非扁平上皮・ 非小細胞肺癌患者を対象としたsotorasib+カルボプラチン+ ペメトレキセドの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
150	呼吸器内科 助教 竹本真之輔	KRAS G12C変異陽性の化学療法未治療進行再発の非扁平上皮・ 非小細胞肺癌患者を対象としたsotorasib+カルボプラチン+ ペメトレキセドの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
151	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

### 審議事項:モニタリング・監査報告(医師主導治験)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
152	「水多水日 ● J日 4 ドラマツト 木少	標準療法不応進行膵癌に対するS-1併用WT1ペプチドパルス樹 状細胞 (TLP0-001) の安全性・有効性を検討する二重盲検ラ ンダム化比較試験	2022/4/19実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
153	呼吸器内科 教授 迎 寛	アドレノメデュリンを用いたCOVID-19による中等症肺炎の重 症化予防-医師主導治験Phase Ⅱ		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
154	呼吸器内科 教授 迎 寛	アドレノメデュリンを用いたCOVID-19による中等症肺炎の重 症化予防-医師主導治験Phase Ⅱ	2022/5/11実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
155	移植・消化器外科 教授 金高賢悟	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合 同手術におけるTERGS0001の探索的治験	2022/5/16実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

# 審議事項:治験により得られた情報の適正使用情報としての使用について

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
当日1	東洋紡株式会社	tOCP/Colの多施設共同試験		治験依頼者の要望の妥当 性について審議	修正の上で承認

# 実施計画等に関する変更(報告) (2022/6/24、7/1、7/8迅速審査済)

	川西寺に因うる女人(秋日)	(2022/0/21、1/1、1/0/202番重仍/	
	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 2	アステラス製薬株式会社	急性骨髄性白血病を対象とするASP2215の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
当日 3	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験	契約に関する変更 (経費に関する変更)
当日 4	アッヴィ合同会社	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作 為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	契約に関する変更 (症例追加)
当日 5	小野薬品工業株式会社	未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとcabozantinibの併用療法とスニチニブを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
当日 6	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼による低リスク骨髄異形成症候群患者を対象としたASTX727の第 I 相試験	分担医師に関する変更
当日 7	協和キリン株式会社	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW-3357の第Ⅲ相 ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験	契約に関する変更 (症例追加)
当日 8	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	分担医師に関する変更
当日 9	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	契約に関する変更 (経費に関する変更)
当日 10	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	分担医師に関する変更

# 実施計画等に関する変更(報告) (2022/6/24、7/1、7/8迅速審査済)

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 11	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象とし たベネトクラクスの第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
当日 11	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更
当日 12	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	分担医師に関する変更
当日 13	日本たばこ産業株式会社	JTE-051第Ⅱ相臨床試験	実施計画書に関する変更
当日 13	日本たばこ産業株式会社	JTE-051第Ⅱ相臨床試験	分担医師に関する変更
当日 14	ファイザー株式会社	ファイザー株式会社の依頼による、全身性エリテマトーデス 患者を対象としたPF-06700841の第2B相試験	分担医師に関する変更
当日 15	小野薬品工業株式会社	小野薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	分担医師に関する変更
当日 16	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験	分担医師に関する変更
当日 17	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス (SLE) を有する患者を対象としたアニフロルマブ皮下投与の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更
当日 18	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592) の第Ⅱ相試験	契約に関する変更 (症例追加)
当日 19	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更
当日 20	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更

# 実施計画等に関する変更(報告) (2022/6/24、7/1、7/8迅速審査済)

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 21	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	契約に関する変更 (症例追加)
当日 22	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	好酸球性胃腸炎患者を対象としたCC-93538の第3相試験	契約に関する変更 (症例追加)
当日 23		アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	分担医師に関する変更
当日 24	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験	分担医師に関する変更

# 報告事項:治験終了報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
159	アストラゼネカ株式会社	活動性全身性エリテマトーデス(SLE)患者を対象とした anifrolumab(MEDI-546)の第Ⅲ相長期継続試験	治験終了報告
160	株式会社ミノファーゲン製 薬	ATL患者を対象としたBSC-1第Ⅱ相臨床試験	治験終了報告
161		ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼によるBMS- 986177の第2相試験	治験終了報告
162	バイエル薬品株式会社	症候性子宮内膜症患者を対象としたP2X3拮抗薬(BAY 1817080)3用量の有効性と安全性を、プラセボ及びelagolix 150mg投与と比較して評価する無作為化、二重盲検、プラセボ 対照及び非盲検、実薬対照、並行群間、多施設共同、第Ⅱb相 試験	治験終了報告
163	アンジェス株式会社	AMG0001のFontaineⅢ度の慢性動脈閉塞症(閉塞性動脈硬化症、バージャー病)患者に対するプラセボ対照二重盲検並行群間比較試験	治験終了報告

#### 報告事項:医薬品開発中止等の報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
164	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるAMG 330の第I相試験	2022/5/5付で開発の中止報告
165	アッヴィ合同会社	日本の中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシチニブの安全性を評価する第Ⅲ相無作為化多施設共同二重盲検試験A Phase 3 Randomized, Multicenter, Double-Blind Study to Evaluate the Safety of Upadacitinib in Combination with Topical Corticosteroids in Adolescent and Adult Subjects in Japan with Moderate to Severe Atopic Dermatitis	2021/8/25・2021/9/27付で製造販売承認の取得
166		ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による糖尿病性腎臓 病患者を対象としたセロンセルチブの第2b相試験	2022/4/11付で開発の中止報告
167	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	2022/5/26付で製造販売承認の取得

### 報告事項:その他

・外部治験審査委員会の審査結果報告: 4件

・必須文書保存期間に関する報告: 1件

・その他の変更: 1件

・モニタリング・監査報告: 25件

・モニターに関する変更: 2件

### 臨床研究センターからのお知らせ:

•治験等実施状況報告(2022/6/30 現在)